

アメリカ研究所第 5 部門研究公開研究会

労働組合の衰退と 極右政党の台頭



講師

山谷 昌輝

ピッツバーグ大学

政治学部 博士候補生

要旨

本講演では、西ヨーロッパで労働組合の影響力が弱まることと極右政党の支持拡大との関係を分析する。労働組合員は全体として極右政党を支持しにくい傾向がみられるが、その効果は地域の組合の強さによって大きく左右される。組合の活動が活発な地域では、労働者同士のつながりや労働・福祉政策への関心が維持されるため、組合員は主流左派政党を支持しやすい。一方、組合の影響力が弱い地域では、移民問題や文化的価値観が重視されやすくなり、組合員でも極右政党を支持する可能性が高まる。この結果は、近年の労働者による極右政党支持の背景の一つに、地域における労働組合の衰退があることを示している。さらにこの結果をふまえ、アメリカにおける労働者のトランプ支持へのインプリケーションについても議論する。

日時: 2026 年 7 月 10 日 (金) 16:40-18:10

会場: 同志社大学今出川キャンパス

良心館 409 教室(RY409)

事前参加登録不要

言語: 日本語

問い合わせ先: 飯田 健(法学部)

tiida@mail.doshisha.ac.jp